

卒業式の様子が、山陽新聞に掲載されました。

医療職場へ決意新た

旭川荘厚生
専門学院

6学科207人卒業

「なあってほしい」と激励した。

岡山市北区祇園、旭川荘厚生専門学院の卒業式が10日行われ、6学科7課程の207人が看護や保育、介護などの仕事に向け、新たな一歩を踏み出した。藤田哲輔学院長が各課程の代表者に卒業証書を手渡した後、「学院で培ったことを基礎に医療福祉の心、知識、技術を磨き続け、各職場でリーダー的存在に



卒業生を代表し、介護福祉科夜間課程の大橋慶子さん(27)が「仲間や敷市中島君が「仲間や先生と学んだ日々を誇りに、これからは職業人として精いっぱい頑張りたい」と決意を述べた。

(内田光祐)

藤田学院長から卒業証書を受け取る卒業生

〔山陽新聞社提供〕

山陽新聞 平成22年3月11日 朝刊掲載記事より